

第11回関西広域連合委員会の概要

平成23年9月26日
関西広域連合本部

▶日時：平成23年9月24日（土） 15：35～16：45

▶場所：ホテルNCB（中之島センタービル）

▶出席者：井戸連合長、仁坂副広域連合長、嘉田委員、山田委員、橋下委員、平井委員、飯泉委員
連携団体（陪席）：福井県、三重県、奈良県、京都市、大阪市、堺市、神戸市

▶議事概要

- 始めに、仁坂副連合長から台風被害への広域連合の支援に対する感謝の言葉があり、連合長からは、荒井奈良県知事からの感謝の意があったことが報告された。

（1）協議事項

① 国出先機関対策について

野田内閣が誕生したが、国出先機関の移管については、停滞というより後退した感があり、10月に開催予定のアクション・プラン推進委員会までに、総理大臣及び関係大臣に要請活動を行うこととした。

② 関西観光・文化振興計画における検討課題について

関西観光・文化振興計画に盛り込む関西国際空港魅力向上のための「到着時免税制度の導入」及び「古典の日の法制化」について政府提案を行うこととした。また、KANSAI 統合型リゾート（カジノを含む。）の検討については、勉強の場を設けることとした。

（2）報告事項

① 台風第12号災害による関西広域連合構成府県等の支援状況等（資料配付）

② 関西広域連合と九州地方知事会との災害時の相互応援に関する協定について

災害時の相互応援協定の締結に向けて準備を進めていること、また、九州から和歌山県への10名の職員派遣について、現在準備中であることを報告した。

③ エネルギー検討会の今後のスケジュール及び電力需給状況について

関西電力の至近の電力需給状況等について報告があり、この夏の節電への府県民の協力に対するお礼のメッセージを発出した。今冬の節電対策については、4基の原発停止の影響もあるが、産業には影響が出ないように、関西電力とも十分調整して対応を検討していくことを確認した。

④ 観光トッププロモーション（韓国）の実施状況について（資料配付）

（3）今後の日程

- ・ 10月27日及び11月11日に連合委員会、10月8日に常任委員会を和歌山県で開催予定。